



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月6日

上場会社名 テクニカル電子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6716 URL http://www.technical-e.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)嶋田 浩司
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員 管理本部 本部長 (氏名)広瀬 薫 (TEL) 03(3762)5152
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,475	18.4	7	—	△7	—	△20	—
27年3月期第1四半期	1,246	△8.7	△23	—	△34	—	△38	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △20百万円(—%) 27年3月期第1四半期 △42百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△2.51	—
27年3月期第1四半期	△4.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	10,203	2,534	24.8
27年3月期	10,453	2,619	25.1

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 2,534百万円 27年3月期 2,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	8.00	11.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 28年3月期の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,150	11.2	110	99.7	75	133.0	50	436.2	6.23
通期	6,600	7.4	280	47.3	210	36.3	125	△51.4	15.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.3ページの「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	8,038,100株	27年3月期	8,038,100株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	17,802株	27年3月期	17,302株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	8,020,430株	27年3月期1Q	8,021,197株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績や雇用・所得環境の改善が見られ緩やかな回復基調にあるものの、設備投資はまだまだ力強さに欠ける状況が続いております。また、消費税増税後の個人消費の弱さが依然として続くなど、当社グループを取り巻く状況は依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業として水プラント用充填機やウォーターサーバーの販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業においては直営駐車場が増加したことにより増収となり、駐車場機器事業も前年同期より増収となりました。また、電子機器部品事業においても、前年同期より増収となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14億7,537万円（前年同期比18.4%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は715万円（前年同期は2,318万円の営業損失）、経常損失は768万円（前年同期は3,493万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,009万円（前年同期は3,846万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<駐車場運営事業>

駐車場運営事業につきましては、直営駐車場が増加したことにより、売上高は7億788万円（前年同期比25.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は6,047万円（前年同期比57.6%増）となりました。

<駐車場機器事業>

駐車場機器事業につきましては、バゲート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“T P C-M P 210”を中心に拡販を図りました。その結果、売上高は3億9,414万円（前年同期比10.2%増）となり、セグメント利益（営業利益）は4,008万円（前年同期比2.0%増）となりました。

<電子機器部品事業>

電子機器部品事業につきましては、子会社のE P E(株)及びE P E (Thailand) Co., Ltd.の売上高が堅調に推移いたしました。その結果、売上高は2億7,522万円（前年同期比9.4%増）となりましたが、セグメント損失（営業損失）は567万円（前年同期は921万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業につきましては、前事業年度に北九州市小倉北区のKMMビルを売却したことにより、売上高は2,193万円（前年同期比61.5%減）となり、セグメント利益（営業利益）は792万円（前年同期比71.7%減）となりました。

<アグリ事業>

アグリ事業につきましては、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販を推進しました。その結果、売上高は258万円（前年同期比21.0%増）となりましたが、ハウス栽培用ヒートポンプ空調の売上が第2四半期連結会計期間以降に集中すること等により、セグメント損失（営業損失）は1,421万円（前年同期は1,392万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

<その他>

その他は、主にアクア（水）事業として水プラント用充填機やウォーターサーバーを拡販いたしました。また、奈良県北葛城郡広陵町において1000KWの太陽光発電事業が平成27年4月から稼働致しました。その結果、売上高は7,360万円（前年同期比363.9%増）となり、セグメント利益（営業利益）は246万円（前年同期は703万円のセグメント損失（営業損失））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、102億307万円（前連結会計年度末比2億5,056万円減）となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金が減少したこと等により、41億1,362万円（前連結会計年度末比6億4,785万円減）となりました。

固定資産につきましては、太陽光発電事業としてリース資産（有形）を計上したこと等により、60億8,945万円（前連結会計年度末比3億9,728万円増）となりました。

②負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、76億6,846万円（前連結会計年度末比1億6,612万円減）となりました。

流動負債につきましては、未払法人税等が減少したこと等により、20億4,763万円（前連結会計年度末比3億8,332万円減）となりました。

固定負債につきましては、その他等（主にリース債務）が増加したこと等により、56億2,083万円（前連結会計年度末比2億1,719万円増）となりました。

③純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、25億3,460万円（前連結会計年度末比8,444万円減）となりました。配当金の支払により利益剰余金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,146,914	2,384,908
受取手形及び売掛金	608,235	577,952
たな卸資産	530,586	533,943
その他	485,139	625,323
貸倒引当金	△9,396	△8,505
流動資産合計	4,761,479	4,113,622
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,186,809	1,186,953
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	693,319	713,953
土地	3,258,728	3,260,331
リース資産（純額）	-	391,313
建設仮勘定	57,655	59,862
有形固定資産合計	5,196,513	5,612,414
無形固定資産		
のれん	151,946	144,766
その他	33,536	34,908
無形固定資産合計	185,483	179,675
投資その他の資産		
その他	323,224	310,321
貸倒引当金	△13,059	△12,959
投資その他の資産合計	310,165	297,362
固定資産合計	5,692,162	6,089,451
資産合計	10,453,641	10,203,073

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	291,721	314,710
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
短期借入金	380,980	373,700
1年内返済予定の長期借入金	752,653	740,302
未払法人税等	344,629	6,841
引当金	97,799	3,348
その他	523,169	568,726
流動負債合計	2,430,954	2,047,630
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	4,898,960	4,721,759
役員退職慰労引当金	14,006	15,528
退職給付に係る負債	43,588	43,722
資産除去債務	-	11,427
その他	407,082	788,399
固定負債合計	5,403,637	5,620,837
負債合計	7,834,591	7,668,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	1,338,520	1,254,253
自己株式	△4,767	△4,912
株主資本合計	2,623,038	2,538,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,696	5,334
土地再評価差額金	△117,147	△117,142
為替換算調整勘定	102,451	107,777
その他の包括利益累計額合計	△3,999	△4,031
非支配株主持分	10	10
純資産合計	2,619,049	2,534,606
負債純資産合計	10,453,641	10,203,073

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,246,392	1,475,379
売上原価	985,241	1,198,270
売上総利益	261,151	277,108
販売費及び一般管理費	284,337	269,951
営業利益又は営業損失(△)	△23,186	7,157
営業外収益		
受取利息	312	298
受取配当金	271	222
受取保険金	3,803	291
為替差益	-	1,323
受取手数料	30	28
貸倒引当金戻入額	1,087	990
その他	897	358
営業外収益合計	6,403	3,513
営業外費用		
支払利息	13,089	15,073
為替差損	1,500	-
その他	3,559	3,282
営業外費用合計	18,148	18,356
経常損失(△)	△34,932	△7,685
特別利益		
投資有価証券売却益	-	12,074
特別利益合計	-	12,074
特別損失		
固定資産除却損	1,035	3,797
特別損失合計	1,035	3,797
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△35,968	592
法人税、住民税及び事業税	9,934	999
法人税等調整額	△7,441	19,692
法人税等合計	2,493	20,691
四半期純損失(△)	△38,461	△20,099
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△38,461	△20,099

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△38,461	△20,099
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,932	△5,362
土地再評価差額金	-	4
為替換算調整勘定	△6,836	5,325
その他の包括利益合計	△3,904	△32
四半期包括利益	△42,366	△20,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△42,365	△20,131
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場 運営事業	駐車場 機器事業	電子機器 部品事業	不動産 賃貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	562,079	357,776	251,626	56,902	2,138	1,230,523	15,868	1,246,392
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	7,806	—	—	7,806	—	7,806
計	562,079	357,776	259,432	56,902	2,138	1,238,329	15,868	1,254,198
セグメント利益 又は損失(△)	38,360	39,300	△9,215	27,998	△13,929	82,514	△7,036	75,477

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	82,514
「その他」の区分の損失(△)	△7,036
セグメント間取引消去	38
全社費用(注)	△98,702
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△23,186

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	駐車場 運営事業	駐車場 機器事業	電子機器 部品事業	不動産 賃貸事業	アグリ 事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	707,885	394,144	275,225	21,931	2,587	1,401,773	73,606	1,475,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	9,516	—	—	9,516	—	9,516
計	707,885	394,144	284,741	21,931	2,587	1,411,289	73,606	1,484,895
セグメント利益 又は損失(△)	60,471	40,088	△5,671	7,922	△14,217	88,594	2,464	91,059

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アクア事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	88,594
「その他」の区分の利益	2,464
セグメント間取引消去	6
全社費用(注)	△83,908
四半期連結損益計算書の営業利益	7,157

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更等に関する情報

(事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントごとの業績をより適正に評価するため、駐車場事業における販売費及び一般管理費のコストの配賦基準等を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益又は損失の算定方法により作成したものを記載しております。